

# news 88

第16号

2002年3月

株式会社 **プリマ楽器**

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8  
TEL 03-3866-2221 (業務部) TEL 03-3866-2224 (営業部)  
FAX 03-3866-2222 http://www.prima-gakki.co.jp/  
札幌営業所  
〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50  
TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115

## “よい耳・よい手・歌心と読譜力を育てる” 『プレ・ピアノランド』

シリーズ



樹原 涼子

3歳児のもみじのような手はフニャフニャ、指は1本ずつ動かないし、脱力はできないし、椅子にじっと座ってられない…本書はそんな生徒をもてあまして先生方のために書きました。

「二段階導入法」で解決しましょう！

**第一段階**をピアノを弾くための準備期間として、よい耳・よい手・歌心と読譜力を楽しいメニューに沿って育てていきます。「プレ・ピアノランド①②」では、悪い癖をつけないために、美しいフォームをイメージして指の筋力トレーニングをしたり、音への感受性を高める聴き方などを学んでから、第二段階へ進みます。先生、おうちの方も一緒に60のメニューを楽しもうちに、ぐんぐん力がついていきます。幼児のグループレッスン、個人レッスン、リトミッククラスでも、どんなメソッドを使う方にも応用できる内容です。

**第二段階**の「プレピアノランド③」では、第一段階で学んだことを生かして、シンプルで易しい曲を美しくしていねいに仕上げていくことで、本当の音楽力をつけます。

☆「プレ・ピアノランド①②」で使う全29曲が1枚のミュージックデータ(XG・GS)になり、「プレ・ピアノランド①」のテキストと同時に3月に発売。

### プロフィール

1991年より「ピアノランド」を発表、「ピアノランドたのしいテクニク④⑤⑥」「ピアノランドコンサート」シリーズに続き、今年「プレ・ピアノランド①②③」を3月、5月、7月に発刊予定。

## 今月のNEWSな 楽譜 & グッズ

### ★ドレミ楽譜出版社

- パーフェクトソルフェージュ【旋律聴音編】  
聴音課題CD付き：音大受験生のための音大進学ゼミナール編  
28頁 2500円+税 3月中旬発売予定
- やさしく学べる こどもの楽典【課題と問題集 解答付き】  
山本 雅之著 88頁 700円+税 3月上旬発売予定  
譜面を読むために必要な楽典の基礎を子供向けに判りやすく解説して問題集にまとめました。とっつきにくい楽典もこれでパツパツ！
- 学生のためのピアノ名曲選 ～バイエル終了からツェルニー程度～  
熊谷周子 編 128頁 1400円+税 3月上発売予定  
クラシックやポピュラーの名曲を難しい曲は弾きやすく編曲しました。

### ★春秋社

- 園田高弘校訂版 ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ 第4回配本
 

1	第5番	ハ短調	作品10-1	本体1000円
2	第6番	ヘ長調	作品10-2	本体1000円
3	第7番	ニ長調	作品10-3	本体1400円
4	第9番	ホ長調	作品14-1	本体1000円
5	第10番	ト長調	作品14-2	本体1200円

 問い合わせの多かった初期作品の登場です。ピアノ学習者が殆ど全ての人達が練習する、ベートーヴェンソナタの必修曲で、まず最初に弾く曲です。

### ★音楽之友社

- 音符と鍵盤でおぼえる わかりやすい楽典  
川辺 真著 216頁 1700円+税 3月22日発売予定  
これまでに無かった5つの特徴を備えた新しい楽典の登場です。  
(1)楽譜に加えて鍵盤図をふんだんに掲載 (2)ポイント、豆知識はコラム形式でまとめた (3)例題と解説、練習問題付き  
(4)コードネームについても解説あり (5)楽譜の書き方についての解説もあり
- プレ・ピアノランド 樹原 涼子著 48頁 1300円+税  
ピアノランドの前に、はじめてピアノを弾く前にマスターしたい事、よい耳、良い手、歌心と読譜力を付ける。ピアノを弾くための準備をどこまでも楽しく、エキサイティングに！  
ミュージックデータも同時発売  
GS版、XG版 各FD1枚 各2800円+税
- ピアノ名曲120曲選 初級編 152頁 1100円+税 3月中旬予定  
古今の名曲をベースにピアノレスナー、学習者、愛好家、ピアニスト、楽譜売り場のピアノ楽譜担当者の意見を元に選曲しました。  
初級はバイエル～ブルグミュラー程度。

### ★ヤマハミュージックメディア

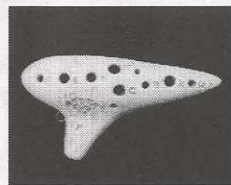
- やさしく弾ける 大人のための 休日のピアノ ①～⑥  
60頁～64頁 各1200円+税 3月中旬発売予定  
②晴れた朝に ②午後のひととき ③静かな夜  
④旅の思い出 ⑤過ぎ去った昔 ⑥雨の日には  
ピアノをより楽しく弾くための音楽知識から、一曲ごとにポイントアドバイスまで付いたお得な1冊。日本の名曲からクラシックジャズなど様々なジャンルの曲が収録されています。
- バイエルでひける こどもポップス  
各64頁 予定価格各1000円 初級者向け  
アニメ1、アニメ2、アニメメドレー (全3巻)  
人気のバイエルで弾けるシリーズがリニューアル！  
人気が新しく、価格もお手頃。やさしくて弾きたい曲一杯です。
- くまのプーさん やさしいクラシック①～③  
各48頁 予定価格各800円 初級者向け 3月下旬発売予定  
よく知られたオーケストラの曲などを易しくアレンジ。バイエル前半程度から上級程度まで、レベルに合わせて挑戦しましょう。くまのプーさんと一緒にピアノを弾こう！
- ピアノ名曲で学ぶ 楽典ブック  
168頁 予定価格1600円 初級～中級向き 3月下旬発売予定  
譜例が全てピアノ名曲。ピアノ音楽を愛好する方のための楽典です。  
楽譜の成り立ちやピアノの歴史を解説したコラムも収載。
- 作曲家別レパートリー  
ロマン派ピアノ協奏曲 (2台ピアノリダクション)  
(ベータース社ライセンス版) 3月中旬発売予定  
★シューマン：ピアノ協奏曲イ短調 Op.54 1800円  
★ショパン：ピアノ協奏曲第1番ホ短調 Op.11 2000円  
★リスト：ピアノ協奏曲第1番変ホ長調 1600円  
★チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番変ロ短調Op.23 2000円

### ★学習研究社

- ブルグミュラー25の練習曲  
田丸信明 監修 72頁 800円+税 3月25日発売予定  
バイエルやびあのどりーむなど、初級を卒業した生徒が音楽的な表現力を養うための練習曲集。予備練習も各曲ごとに付いています。

### news88ご愛読者プレゼントクイズ????

news88が創刊されてより今回で第16号となります。日頃のご愛読を心より感謝致しますとともに、クイズによりささやかなプレゼントを用意いたしました。ふるってご応募下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。



(問題) 左の写真は当社が発売している楽器の1つです。名前は何というのでしょうか？

- 1番 オカルト
- 2番 横笛
- 3番 オカリーナ

星雲

- クイズの写真の楽器 1名
- おとなのピアノ教本1 (CDなし) 2名
- 記念品 (お楽しみ) 10名

応募方法：官製ハガキにお答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、ご利用になる楽器店名を明記の上、〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8 「(株)プリマ楽器ニュース88クイズ係」までお送り下さい。  
締切日：4月10日の消印まで、発表は第18号に掲載致します。

## ピアノ指導の現場から

★★★電子ピアノを使って楽しいレッスンを★★★  
～持続音の感覚を身につけよう～

私はピアノのレッスンに積極的に電子ピアノを使っています。もちろん我が家のレッスン室にアコースティックピアノがないということではありません。最近の電子ピアノって驚くほど高機能で、高品質なピアノ以外の音も出るからです。本当に「音のびっくり玉手箱」という感じです。レッスンの中で特に効果があつた方法を少しだけお話ししましょう。



ヤマカキカズヒコ  
山脇 一宏

ピアノの音はご存知の様に減衰音ですよね？しかし、ピアノの奏法の中で大切にされているレガートは、極論してしまえば、減衰音で持続音的な表現を求められているとも言えます。ですから、私はレガートのメロディーをフルートなどの木管楽器に置き換えて弾かせています。持続音の体験を試みようということですね？管楽器の音なので「タンギング」の感じがしないように弾こうね！と言うと、子供たちは音が繋がるようにいろいろと工夫して弾きます。それから、ピアノに戻ると結構持続的に音を聴けるようになって、教えなくても上手になります。

又、ゆったりと大きく流れるフレーズの曲や全音符で和音を弾く曲の時は、ストリングスの音に置き換えて弾かせています。「ペダルはなし」の約束をしているので、指を離すと音がなくなってしまう為、長い音符でも最後まで指先に意識が届くようになります。大きなフレーズを無意識に感じて弾ける様になります。

又、小さい子供たちは、パーカッションの音を使って合奏するのが大好きです。いろいろな楽器をセレクトするのも楽しいらしいです。「猫」の鳴き声が一番人気だったりします。

### プロフィール

1981年国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業。1984年国立音楽大学大学院音楽研究学科器楽専攻ピアノを修了。坂本良隆、トルケ・アント、渡部朋子、ウラジミール竹の内各氏に師事。貞静学園講師。現在、国立音楽大学講師。東海大学教養学部芸術学課程講師。

## ～連載～ ピアノレッスンの今後

Music Key Lesson レポート

岩瀬洋子・田村智子

待ち遠しかった春の訪れ。暖かい春の日差し、そして希望に胸を膨らめる入学、進級。どちらにしても心はずむ季節です。それと同時に私たちピアノ教師にとっては落ち着かない季節であるのも事実です。悲しいことは生徒との別れ…。お父様の転勤、進学のため故郷を旅立つなど…別れは辛く淋しいけれど、「がんばってね！ピアノ続けてね！」これらは納得の別れです。でも納得のいかない別れもあります。今でも忘れません。幼稚園のころから通ってきていたK君。おとなしいけれど心やさしい6年生です。頭の良い子でした。成績も良かったんでしょ。ピアノは練習熱心とは言えませんでした。が、レッスンは休まず楽しかったようです。教室で出会うお友達とも仲良く、彼にとってはほっとする空間だったようです。ところが、ちょうど今ごろの時期でした。お母様に連れられ、教室にきました。そしてお母様が「突然ですが、今月でピアノ辞めます。この4月から中学ですし、それに男の子ですし、ピアノ続けてもね～。ですから今までピアノにかけていた時間やお月謝のこと考えたら、ここで塾にでもと思ひまして…。本人も特別好きというわけでもなさそうなので…。家でもめったにピアノなんて弾きませんもの。それなのによく先生の所に行けるな～と思って。そんなわけで本人も納得しています。長い間お世話になりました。」その横で黙ってじ～っと立っているK君の目から涙が溢れていました。その顔が今でも忘れられません。K君は「練習したいことあったはずですよ。『ほく、辞めたくない！練習しないのは別にピアノが嫌いだからじゃあない！』って…。決して本人、納得なんてしていないのです。レッスンを通して学ぶこと、そしてK君にとってのピアノ教室の役割、彼は幼さゆえに言葉にはできませんでしたが、きっとたくさんあったんだと思います。でもあの時の私たちは…なにもしてあげることができなかった。この季節になると思ひ出す、胸の痛くなる「悲しい別れ」の思ひ出です。そして反省です。

### 講座案内

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」

講師：岩瀬洋子

今「ピアノのおけいこ」のあり方（練習しない、親子で根気がないなど）に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師（指導、教室作り）が真剣に求められています。この講座はそのために何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学べる、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は[Music Key認定証]を取得できます。

【熊谷】【日時】連続講座 4/15、5/24、6/21、7/15、9/13、10/11  
時間：10：00～12：00

【会場】谷田楽器本店 5Fホール (0485-21-5721)

【東京】【日時】5/17、6/7、7/5、9/6、10/4、11/8、12/6

(全て金曜日) 時間：9：45～12：00

\*第1回目(5/17)を受講後、その後の講座受講可能。

【会場】東京芸術劇場第5会議室

●「アルフレッドピアノ講座」講師：田村智子

導入コース・レベル1B【日時】3月15日(金)9：45～12：00

導入コース・レベルE【日時】4月19日(金)9：45～12：00

【会場】東京芸術劇場第7会議室(池袋駅西口徒歩3分)

<お問い合わせ/お申し込み>

ミュージックキー：Tel/Fax 0559-89-3900 担当：植松

## ここだけのNEWSなCD

ムソルグスキー：展覧会の絵 キーシン  
エフゲニー・キーシン(ピアノ)

BMGファンハウス RCA  
BVCC31061 ¥2,854

諫山 隆美

(いさやまたかよし 音楽評論家)



天才少年ピアニストとして登場して一気に注目を浴びたロシアのピアニスト、エフゲニー・キーシンも、昨年30歳を迎えていよいよ演奏家として充実した年齢になってきました。昨年春の来日公演では、そうした彼の近況が予想を遥かに上回る素晴らしい出来映えによって示され、会場でお聴きの方なら、まだ記憶に新しいところでしょう。音楽雑誌の選出するコンサートランキングでも、各誌がキーシンのリサイタルを高く支持し、上位にくい込んでおりました。

そうしたコンサートのプログラムを、後日CDに収録されたようで、まずは2曲を収めて登場しました。リサイタルのプログラムは、まずJ.S.バッハ(ブゾーニ編)のトッカータ、アダージョとフーガハ長調、シューマンのピアノソナタ第1番、後半にムソルグスキーの展覧会の絵というものでしたが、これでは80分を大きく超えるので、シューマンを後回しにして代わりにグリシカ(バラキレフ編)のひばりを加えて、CDは登場しました。ちなみに後回しにされたシューマンのソナタは、謝肉祭とカプリングされて、来月CDリリースの予定がそうです。

ここでのキーシンの演奏は、昨年のリサイタルよりもさらに引き締まった表現力で、私たちに迫り来るものになっています。これは「大きなホールとCD録音の差なのかも知れませんが、しかしピアノの機能のすみずみまでを使って、それを自在にコントロールし、オーケストラにも負けない鮮烈な音で聴かせているのです。これがなんと30歳そこそこのピアニストが演奏しているとは思えない充実した説得力を持ち、ただただ驚かされるばかり。中でも名盤が「白押し」の名曲「展覧会の絵」は、この曲の名盤リストのかなり上に割り込むのが必至の名演と言えましよう。

昨年の彼のリサイタルに圧倒された人はもちろん、残念なことに聞き逃してしまった方も、このCDはお薦めです。なぜなら、30歳という若さで到達出来る音楽の境地の、最大の例を確認する貴重で希有な例がここにあるからです。

### プロフィール

現在「ムジカノヴァ」誌巻頭カラー演奏会評、連載「ピアニストを聴く」、「シヨパン」誌演奏会評、「音楽現代」誌CD新譜批評をレギュラーで執筆する他、コンサートのプログラムノートやCD由目解説などを手がける。その他音楽鑑賞の講座講師を各地で務め、評論のみならず鑑賞・啓蒙の分野でも活動を続けている。2000年10月はフルシャフで開かれたシヨパン国際ピアノコンクールの全演奏をホームページ上で即日レポートを公開。前代未聞のこの試みは国内外のマスコミから愛好者に至るまで大きな注目を浴び、膨大な数のアクセスを得る。今年2002年はモスクワのチャイコフスキー国際コンクールのピアノ部門の全演奏をwebで公開予定。